

# 発達障害 発達凸凹<sup>でこぼこ</sup>

# こんな**力**を持っています

発達障害のある人や発達凸凹のある人も地域で生活しています。会社やお店で働いてる人もたくさんいます。そして、当然、家庭で生活している人もいます。発達障害のない人とともに学び、働き、生活する。そこには自分のできること、できないことを理解して、個々の障害に応じて多くの支援を受けながら地域で暮らしています。

そういう人たちと一緒に生活するみなさまに、発達障害や発達凸凹のことを知ってもらい、正しく理解してもらうことで、障害のある人もない人も安心して生活できることを目指す講座です。

平成29年

**12月11日(月)** 兵庫県中央労働センター 大ホール 定員200人  
受付 12:30～ / 講演 13:00～16:30 終了予定

## 発達障がいのある方の『働く』について考える

向後 礼子氏 近畿大学 准教授

発達障害のある人の就労の現状と支援のあり方について

## わかってほしい 発達障害

和田 康宏 ひょうご発達障害者支援センター センター長

平成30年

**1月28日(日)** 兵庫県立のじぎく会館 大ホール 定員200人  
受付 12:30～ / 講演 13:00～16:30 終了予定

## 発達凸凹のある人の活躍できる職場づくり

藤原 崇氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 チーフコンサルタント

企業のあるべき人事・雇用の考察ー障害者や高齢者の雇用をどう考えればいいのか

## 発達凸凹 働くうえでの適応術

広野 ゆい氏 NPO法人 発達障害をもつ大人の会 (DDAC) 代表

当事者だからこそ話せる障害の気づき、生きづらさからの脱却の心構え

## わかってほしい 発達障害

和田 康宏 ひょうご発達障害者支援センター センター長

参加費 無 料 (要申込・先着順) **2日ともでも、どちらか1日だけでも参加できます**

### ●発達障害サポーターとは…

発達障害のある人が安心して日常生活を送るためには、多くの支援や配慮が必要になります。兵庫県では、発達障害についての正しい知識や理解を持ってもらい、「発達障害サポーター」として発達障害のある人を見守っていただくことで、発達障害のある人も、ない人も安心して生活できる地域づくりを目指しています。

共 催 兵庫県障害福祉課 後 援 兵庫労働局 (申請中)

主 催 (お申込・お問合せ先)

ひょうご発達障害者支援センター 〒671-0122 高砂市北浜町北脇5-1-9  
E-mail: auc.clover@nifty.com

ホームページからお申込みください URL: <http://auc-clover.a.la9.jp/>

お問合せ電話番号 TEL 079-254-3601

# 講師紹介

## 向後 礼子氏 近畿大学 准教授

講師紹介：大学院にて心理学を専攻。早稲田大学情報科学研究教育センター助手、障害者職業総合センター研究員（研究テーマは、発達障害のある方の学校から職業への移行支援に関する研究ならびに非言語的コミュニケーションに関する研究。等）を経て現職。就労移行支援施設のSVとしても活動。精神保健福祉士。臨床発達心理士。

## 藤原 崇氏 三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング（株） チーフコンサルタント

講師紹介：大学卒業後、アメリカのコネル大学にて MBA（経営学修士）を取得。大手電機メーカーにて幅広く人事業務に従事したあと、現所属企業の前身であるUFJ総合研究所に入社。広範な実務経験と留学経験を活かし、人事戦略、制度構築、人材育成まで幅広く企業支援を行っている。人事、人材育成に関する出版を多数行っている。

## 広野 ゆい氏 NPO法人 発達障害をもつ大人の会（DDAC）代表

講師紹介：大学卒業後就職、28歳でうつ、30歳で発達障害と診断される。アスペルガー傾向のあるAD/HD当事者。セルフヘルプグループ「関西ほっとサロン」「発達障害をもつ大人の会」を立上げ代表となる。障害者同士が支えあっている社会参加を助けるとともに、自らの経験を基に支援者、障害者に向けた講演を行っている。

## 和田 康宏 ひょうご発達障害者支援センター センター長

講師紹介：大学卒業後、中学校障害児学級、養護学校の講師を務めた後、社会福祉法人あかりの家での生活指導員を経て、ひょうご発達障害者支援センターで発達障害のある人の相談支援に当たる。長年培った経験を活かし、兵庫県の支援拠点であるセンターの長として発達障害支援の確立と強化に努めている。

## 発達障害ってなんだろう？

### 広汎性発達障害（自閉症・アスペルガー症候群）

- 相互的な対人関係が苦手
  - ・相手の気持ちや状態、立場がわかりにくい
  - ・場に応じた人との関わり方や、社会的な振る舞いがわかりにくい
  - ・社会的なルール、暗黙の了解がわかりにくい
- コミュニケーションが苦手
  - ・人の表情を読取ることがむずかしい
  - ・相手に自分の意志を適切に伝えることが苦手
  - ・あいまいな表現、抽象的な表現、たとえ話などがわかりにくい
- 想像力を働かせることが苦手
  - ・新しいことや変化が苦手で、いつも同じパターンに固執し、柔軟に合わせにくい
  - ・興味関心の幅が狭く、こだわりが見られることがある

### LD（学習障害）

- 知的な遅れはなく、読み、書き、計算、話す、聞く能力の中で、特定の事柄に学びにくさや、つまずきがあるとされています
- とばし読みをする、読みにくい字を書くなどの特徴をもつ人がいます

### AD/HD（注意欠陥／多動性障害）

- 集中しにくい、多動性、衝動性などが主な特徴です
- 注意が散漫、整理整頓ができないなどの特徴をもつ人がいます

## 発達凸凹について

発達凸凹は、認知（知覚・理解・記憶・推論・問題解決等の知的活動）の能力の高い部分と低い部分の差が大きい人のことを言い、この発達凸凹に適応障害が加わることによって、狭義の発達障害となる。

参考 『発達障害のいま』 杉山登志郎（講談社）

## ひょうご発達障害者支援センター クローバー

TEL 079-254-3601 FAX 079-254-3403 〒671-0122 高砂市北浜町北脇 519  
URL:<http://auc-clover.a.la9.jp/> E-mail:[auc.clover@nifty.com](mailto:auc.clover@nifty.com)